

都道府県別 結果データ

(平成18年8月1日～平成19年11月30日/木耐協調へ)

平成18年4月1日から平成19年11月30日まで（1年8ヶ月）に、木耐協で実施した耐震診断5,876件の耐震診断結果を、都道府県別（診断件数50件以上）に分析したものです。

都道府県別 総合評点

都道府県	対象件数	平均評点	評点分布							
			～0.7未満		～1.0未満		～1.5未満		1.5以上	
山口県	59	0.94	13	22.03%	20	33.90%	22	37.29%	4	6.78%
福岡県	170	0.82	72	42.35%	58	34.12%	27	15.88%	13	7.65%
神奈川県	825	0.80	375	45.45%	239	28.97%	162	19.64%	49	5.94%
山梨県	63	0.80	31	49.21%	18	28.57%	8	12.70%	6	9.52%
岡山県	77	0.76	30	38.96%	31	40.26%	15	19.48%	1	1.30%
熊本県	67	0.75	41	61.19%	14	20.90%	7	10.45%	5	7.46%
高知県	130	0.75	64	49.23%	38	29.23%	24	18.46%	4	3.08%
静岡県	89	0.74	49	55.06%	20	22.47%	14	15.73%	6	6.74%
宮城県	115	0.73	56	48.70%	39	33.91%	17	14.78%	3	2.61%
千葉県	442	0.70	255	57.69%	99	22.40%	74	16.74%	14	3.17%
愛媛県	145	0.69	83	57.24%	44	30.34%	18	12.41%	0	0.00%
岩手県	59	0.66	33	55.93%	18	30.51%	8	13.56%	0	0.00%
埼玉県	318	0.65	206	64.78%	57	17.92%	46	14.47%	9	2.83%
愛知県	194	0.65	123	63.40%	48	24.74%	19	9.79%	4	2.06%
奈良県	115	0.64	75	65.22%	27	23.48%	11	9.57%	2	1.74%
岐阜県	140	0.64	100	71.43%	29	20.71%	9	6.43%	2	1.43%
大阪府	507	0.63	346	68.24%	106	20.91%	40	7.89%	15	2.96%
滋賀県	188	0.63	124	65.96%	44	23.40%	19	10.11%	1	0.53%
京都府	177	0.62	113	63.84%	45	25.42%	17	9.60%	2	1.13%
三重県	181	0.61	134	74.03%	24	13.26%	22	12.15%	1	0.55%
香川県	65	0.61	48	73.85%	12	18.46%	5	7.69%	0	0.00%
広島県	99	0.60	70	70.71%	17	17.17%	10	10.10%	2	2.02%
東京都	646	0.60	436	67.49%	145	22.45%	56	8.67%	9	1.39%
兵庫県	403	0.57	314	77.92%	61	15.14%	23	5.71%	5	1.24%
和歌山県	52	0.57	39	75.00%	9	17.31%	4	7.69%	0	0.00%
新潟県	262	0.45	230	87.79%	23	8.78%	9	3.44%	0	0.00%

※ 新診断法における診断実施件数が50件以上のものを抽出して、平均評点順に並べたものです。まだサンプル数が少ない為、目立った傾向などは述べられませんが、参考までに記述しました。

■ 都道府県別 項目別評点

都道府県	屋根・建物重量			
	軽い		重い・非常に重い	
岐阜県	14	10.0%	126	90.0%
山口県	6	10.2%	53	89.8%
広島県	11	11.1%	88	88.9%
高知県	15	11.5%	115	88.5%
岡山県	10	13.0%	67	87.0%
愛媛県	22	15.2%	123	84.8%
新潟県	43	16.4%	219	83.6%
愛知県	32	16.5%	162	83.5%
香川県	11	16.9%	54	83.1%
三重県	31	17.1%	150	82.9%
熊本県	12	17.9%	55	82.1%
京都府	36	20.3%	141	79.7%
滋賀県	39	20.7%	149	79.3%
大阪府	117	23.1%	390	76.9%
福岡県	42	24.7%	128	75.3%
和歌山県	13	25.0%	39	75.0%
兵庫県	107	26.6%	296	73.4%
奈良県	31	27.0%	84	73.0%
静岡県	26	29.2%	63	70.8%
山梨県	23	36.5%	40	63.5%
埼玉県	128	40.3%	190	59.7%
千葉県	191	43.2%	251	56.8%
東京都	333	51.5%	313	48.5%
神奈川県	512	62.1%	313	37.9%
宮城県	75	65.2%	40	34.8%
岩手県	50	84.7%	9	15.3%

都道府県	1F床面積 平均	2F床面積 平均
香川県	105.20	49.20
新潟県	105.12	59.72
山梨県	103.19	55.66
熊本県	98.32	45.59
山口県	95.10	40.82
岡山県	94.37	44.92
岩手県	94.14	48.46
岐阜県	91.93	49.46
宮城県	91.17	48.12
滋賀県	89.73	53.54
福岡県	88.81	44.61
愛媛県	88.23	48.39
三重県	87.56	51.06
広島県	85.21	46.40
静岡県	84.74	47.98
愛知県	82.85	49.28
奈良県	81.50	50.55
兵庫県	80.23	50.29
和歌山県	78.45	47.90
高知県	77.94	45.31
千葉県	72.34	47.71
京都府	71.89	47.75
大阪府	70.46	46.77
神奈川県	67.67	48.36
埼玉県	67.12	46.61
東京都	62.77	48.72

■ 西日本は重い屋根が多く、多雪地域は軽い屋根が多い

上記表は都道府県別データを「屋根・建物重量の“重い・非常に重い”」でソートしたデータです。軽い屋根が多い都道府県を見ると関東以北の都県が名を連ねており、逆に重い屋根の多い都道府県には近畿圏以西の都道府県が並んでいることがわかります。これは、西日本に比較的多く台風が通過する為、その被害から住宅を守るために重たい瓦屋根になっているのも一因と考えられます。また、東日本以北、特に冬に多くの雪が降る地域では、雪下ろしの作業などの為にも軽い屋根が中心となっています。